

2018 年度春募集  
青年海外協力隊 / 日系社会青年ボランティア  
応募書類作成要領

**応募に必要な書類**

※指定された様式を使用してください。

- |                     |         |
|---------------------|---------|
| ① 応募者調書             | ④ 語学力申告 |
| ② 応募用紙              | ⑤ 問診票   |
| ③ 職種別試験解答用紙（該当職種のみ） |         |

※職種別試験問題は、JICA ボランティアウェブサイト上に掲載します。ご自身が該当するの**か必ずご確認ください**。  
ださい。

**応募締切日**

2018 年 5 月 1 日（火）必着

※応募書類は郵便または宅配便で送付してください（持参は不可）。

※5 月 2 日以降に届いたものは一切受付できません（一日でも過ぎた場合は、書類を一式返送します）。

**送付先**

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 5-25-10 浅草橋 1st ビル 4 階  
公益社団法人 青年海外協力協会関東支部内 JICA ボランティア選考問い合わせ窓口

※封筒（「角 2」以上）に「青年海外協力隊/日系社会青年ボランティア応募書類在中」と朱書きしてください。  
※応募前に必要書類が全て同封されていることをご確認ください。不足している場合は、応募が無効になることが  
あります。

**記入上の注意事項**（記入例を参照し、以下の注意事項に従って記入してください。）

- 必ず黒または青のボールペンを使用してください。
- 枠内に記入できない場合は応募者調書のみ余白に記入してください。その他は枠内に記入してください。指定された様式以外は使用しないでください。
- 合格後、必要な連絡をメールでご案内します。携帯電話アドレス以外の E メールアドレスもご記入ください。
- 応募書類を提出する際には、必ず**原本**を提出してください。
- 一旦受理した応募書類は、返却できませんのでご了承ください。上記①～⑤の応募書類以外に著作・作品等をご送付いただいた**ても選考資料とはいたしません**。応募書類以外は送付しないでください。

**「応募者調書」記入方法**

1) 応募区分

希望するボランティア（青年海外協力隊・日系社会青年ボランティア・どちらでもよい）を選択し、いずれかに○を記入してください。「どちらでもよい」を選択した場合、希望する要請の応募区分に関わらず、青年海外協力隊もしくは日系社会青年ボランティアとして派遣される場合があります。

2) フリガナ

姓と名を分け、カタカナで記入してください。

3) 氏名

姓と名を分け、戸籍上の氏名を記入してください。（ただし、お送りする書類は常用漢字にさせていただきます。）

ローマ字の欄には、姓と名を分け、大文字で記入してください。

## 5) 年齢

応募締切日（2018年5月1日）時点での満年齢を記入してください。

## 8) 職種コード・職種名

要請集または JICA ボランティアウェブサイトに掲載されている募集職種の中から応募する職種を1つ選択し、職種コードと職種名を記入してください。

## 9) 希望要請番号・国名

合格する要請は、応募者の技術、健康、語学面から JICA が総合的に判断します。その際の参考としますので、8) に記入した職種の中から希望する要請を3つまで選択し、その要請番号と国名を記入してください。（最低1つは選択してください）

## 10) アンケート

他に応募を検討した職種がある場合は職種名を記入してください。

### 11) ～25) 本人現住所・家族連絡先

13)・21) 都道府県コード、15) 本籍コード：本紙の「都道府県コード」から該当するコードを選んで記入してください。家族連絡先は、本人と同じ場合でも再度記入してください。

※海外在住の方は、ご自身の「海外の住所」、「電話番号」、「e-mail アドレス」を「本人現住所」の欄に記入し、13) 都道府県コードには“98”（その他）を記入してください。また、「家族連絡先」には必ず日本国内の連絡先（ご家族、友人など）を記入してください。海外在住の場合、当方からの郵便物は全て「家族連絡先」に送付いたします。

### 18) e-mail アドレス

携帯電話アドレス以外のアドレスも記入してください（携帯電話アドレスでは重要な連絡メールが届かないことがあります）。また、“-” “\_” “o” “0” “q” “9” 等は判別しづらいため、下に「カナ」で“ハイフン”など記入してください。

※合格後、e-mail での連絡がありますので、PC アドレスを取得しておいてください。

### 27) ～36) 最終学歴・勤務先など

27)、28) 最終学歴：最終学歴を記入してください。現在学生の方は、所属している学校・学科名を記入してください。

29) 最終学歴コード：本紙の「最終学歴コード」からご自身の最も高い学歴に該当するものを選んで記入してください。（大学校の場合は、専門学校卒・大学卒のどちらかの区分か確認してください。）

30) 現職身分コード：本紙の「現職身分コード」から該当するものを選んで記入してください。

31) 雇用形態コード：本紙の「雇用形態コード」から該当するものを選んで記入してください。

32) 実務経験年数：応募する職種を職業として選択し、勤務した経験年数について、0から5の中であてはまるものを選んで記入してください。（アルバイトの経験、スポーツ職種における競技経験は含みません。）

33) 公務員職種コード：本紙の「公務員職種コード」から該当するものを選んで記入してください。

36) 勤務先名：応募書類提出時点での勤務先名を部課名まで正式名称で記入してください。出向・派遣中の方は、出向・派遣先名、住所、電話番号を記入してください。自営業の方は、「〇〇屋（飲食店）」、「フリーカメラマン」など分かりやすく記入してください。当方から勤務先への連絡可否について、連絡の欄に「可」・「不可」のどちらかに必ず〇を記入してください。

### 44) 募集要項入手場所

募集要項を入手した場所を、本紙の「募集要項入手場所コード」から選んで記入してください。

### 45) 広報媒体コード

今回の募集を知ったきっかけとなったものを、本紙の「広報媒体コード」から選んで4つまで記入してください。

#### 46)～50) 資格・運転免許

- 46) 教諭免許 : お持ちの教諭免許の種類と取得年月を記入してください。  
取得見込みの場合は、取得年月の( )欄に「〇年〇月(見込み)」と記入してください。  
更新済みの免許については、( )欄に更新年月も記入してください。
- 47) 外国語資格 : 取得している外国語資格について記入し、語学力申告の「語学力目安表」を参照の上、A～Dを選んで記入してください。
- 48) その他の資格 : 46) 47) 以外にお持ちの資格を、応募する職種または関連するものから順に、資格名称、認定機関、取得年月を記入してください。取得見込みの資格は、取得年月の後に「見込み」と記入してください。

※以下の職種に応募される方は、その職種に関係する日本の国家資格や免許を必ず記入してください(取得見込みのものを含む)。それらの免許や資格が未記入の場合、関係する資格をお持ちでないものとして選考が進められる場合がありますのでご注意ください。(例:「看護師」に応募の場合、免許欄に「看護師」と記載してください。)

医師	歯科医師	看護師	助産師	保健師	言語聴覚士	臨床検査技師
診療放射線技師	作業療法士	理学療法士	薬剤師	歯科衛生士	歯科技工士	
栄養士	美容師	獣医・衛生(獣医師)				

- 49) 運転免許 : 現在お持ちの運転免許について、該当する番号を空欄に記入してください。
- 50) 運転意志 : 「1: 受入国で小型自動二輪を運転してもよい(免許を自己負担で取得してもよい)」又は「2: 受入国で小型自動二輪を運転したくない」を選択して必ず記入してください。

※運転免許について要請の資格条件欄に「小型自動二輪以上」と記載されている要請は、活動をする上で小型自動二輪(MT: マニュアル車)の運転が必要な要請です。このような要請に合格した方で、小型自動二輪以上の自動二輪免許を所持していない方には、免許を自己負担で取得していただきます。また、免許の取得に加えて、派遣前に実施する「自動二輪車講習」を受講する必要があります。この講習は関東地域の自動二輪教習所にて1～2日間程度で実施します。日本とは交通事情の異なる開発途上国での運転を想定したものであるため、すでに免許を取得されていて、日本での運転経験が長い方にも必ず参加いただきます。派遣前訓練中又は派遣後に運転技術が不十分と判断された場合には、小型自動二輪の運転を必要としない範囲に活動を限定することがありますので予めご了承ください。なお、「2」を選択された方は、資格条件欄に「小型自動二輪以上」と記載された要請に合格することはありません。

#### 51) ご自身の職歴

- ・勤務経験を記入してください。(学歴ではありません)
- ・各勤務先での勤務期間数(例: 3年6ヵ月)を記入してください。

#### 54) JICA 関連活動経験

JICA ボランティアなどの JICA 関連活動を過去に経験された方は、必ず記入してください。

#### 56) 障害の種類と必要な配慮について

障害者の方は、ご自身の障害の種類と、選考や訓練、活動期間中に必要な配慮についてご記入下さい。記載頂いた内容は、募集要項 P.12「7. ⑥個人情報の取り扱い」の目的に利用するとともに、ご本人と協議のうえ必要な合理的配慮の提供の検討に用います。

なお、障害があることにより、選考に不利になることはありません。

# コード表

13) 15) 21) 都道府県コード ※海外在住の方は「98.その他」を選択してください。

コード	県名	コード	県名	コード	県名	コード	県名	コード	県名
01	北海道	11	埼玉	21	岐阜	31	鳥取	41	佐賀
02	青森	12	千葉	22	静岡	32	島根	42	長崎
03	岩手	13	東京	23	愛知	33	岡山	43	熊本
04	宮城	14	神奈川	24	三重	34	広島	44	大分
05	秋田	15	新潟	25	滋賀	35	山口	45	宮崎
06	山形	16	富山	26	京都	36	徳島	46	鹿児島
07	福島	17	石川	27	大阪	37	香川	47	沖縄
08	茨城	18	福井	28	兵庫	38	愛媛	98	その他
09	栃木	19	山梨	29	奈良	39	高知		
10	群馬	20	長野	30	和歌山	40	福岡		

29) 最終学歴コード

コード	学歴
0	博士号取得
1	修士号取得
2	大学卒業・大学院在学中
3	大学在学中
4	短期大学卒業
5	専門学校卒業
6	高等専門学校卒業
7	高等学校卒業
8	中学校卒業
9	その他

30) 現職身分コード

コード	現職身分
10	国家公務員
21	教員以外の地方公務員(都道府県)
22	地方公務員(市区町村)
31	公立学校教員(都道府県)
32	公立学校教員(指定都市)
40	営利法人(株式会社、合名会社、合資会社、合同会社)の役員・従業員、個人事業の従業員
50	NGO・NPOの役職員
60	独立行政法人、公益法人、学校法人等の役職員
61	40、50、60以外の法人・団体(一般社団法人、一般財団法人、特例民法法人、医療法人等)の役職員
70	個人事業主
90	学生
98	無職
99	その他

31) 雇用形態コード

コード	雇用形態
0	正社員・正職員(常勤)
1	契約社員・契約職員・嘱託(契約期間が1年以上の常勤)
2	臨時社員・臨時職員(非常勤または契約期間が1年未満の常勤)
3	派遣社員・派遣職員
4	アルバイト・パート
5	その他

33) 公務員職種コード

コード	公務員職種
085	各省庁(付属機関を含む)
086	文部科学省
087	厚生労働省
088	防衛省(自衛官を含む)
089	一般事務員(都道府県)
090	一般事務員(市区町村)
091	公立学校教職員
092	医療職
093	社会福祉職
094	技術職
095	農業改良普及員
096	警察

44) 募集要項入手場所コード

コード	入手場所
18	全国説明会キャラバン
19	マイナビ転職 EXPO
20	各種イベント
02	都道府県国際交流協会
03	都道府県
04	市区町村役所(役場)
05	JICA(含む資料請求)
06	青年海外協力協会・都道府県 OB、OG 団体
07	企業、団体の人事や労組
08	友人、知人にもらった
09	インターネット
10	その他

45) 広報媒体コード

コード	媒体	コード	媒体	コード	媒体
65	JICA ボランティアウェブサイト	11	新聞広告	26	学校掲示板
30	JICA ウェブサイト	59	電車内広告	38	学校の授業・説明会
33	ウェブバナー広告	60	トレインチャンネル	25	公共掲示板
32	検索エンジン(Yahoo! Google 等)	21	駅ポスター・サイネージ	29	その他の場所の掲示
80	Facebook	14	自治体広報誌(広報紙)	74	企業・団体
81	Twitter	19	タウン情報誌(情報紙)	72	自治体
82	YouTube	23	専門誌(専門紙)	73	ハローワーク
31	JICA メールマガジン	64	JICA の広報誌	39	イベント
61	テレビCM	20	その他の雑誌	34	その他
12	ラジオCM	36	知人・友人		
62	テレビ番組	35	青年海外協力隊経験者		
63	ラジオ番組	75	シニア海外ボランティア経験者		

## 応募者調書

※「応募書類作成要領」をよく読んで作成してください

※事務局使用欄 (何も記入しないでください。)

旅費  語学コード

受験番号 **1800**

いずれかに○を記入

1ケタの数字を記入するときは、1マス目に0を記入

証明写真  
(正面・無背景)  
(3.5×3.0cm)

裏に氏名・応募する職種名を明記し、しっかりと糊付けしてください。

※必ず貼付

1) 応募区分	青年海外協力隊	<input type="radio"/>	どちらでもよい
※いずれかに○	日系社会青年ボランティア	<input type="radio"/>	

2) フリガナ	アオダ	キョウミ
3) 氏名 ※戸籍上の氏名に限る	青田	協美
ローマ字	AODA	KYOMI

大文字で記入

4) 生年月日 1 9 8 7 年 1 0 月 3 0 日

5) 年齢 3 0 歳

6) 性別 男性・女性  
※どちらかに○

7) 既未婚の区分 1  
※1: 未婚, 2: 既婚どちらかあてはまる方の番号を記入

8) 職種コード	H 1 1 3	9)	第一希望	要請番号	J L 5 6 9 1 8 A 8 0	国名	カメルーン
職種名	作業療法士		第二希望	要請番号	J L 4 6 9 1 8 A 5 8	国名	モロッコ
			第三希望	要請番号	J L 6 0 9 1 8 A 1 2	国名	ガボン

※要請集又はウェブサイト参照し、職種コードと職種名を記入。選んだ職種の中から要請を3つまで選び、要請番号と国名を記入。最低1つは選択してください。

10) (アンケート) 他に応募を検討した職種名 (ある場合) 公衆衛生

本人現住所 ※選考結果の送信先 ※郡市町村から記入

ホームページを見て、要請番号、国名をそれぞれ記入

11) 郵便番号 3 9 9 - 0 0 0 0 12) 都道府県名 長野県 13) 都道府県コード 2 0 14) 本籍 (都道府県名まで) 福島県 15) 本籍コード 0 7

16) 現住所 郡市区町村字まで記入→ 駒ヶ根市 ●●  
地を記入→ 1-2-3  
アパート・マンション名・部屋番号を記入→ ●●ハイツ305号室

家族連絡先と本陣現住所が同じ場合でも必ず記入する

本手引きのコード表参照

17) 携帯電話番号 (固定電話でも可) 090 - 1234 - 5678 18) e-mail アドレス (PC) abc-def@jocv.co.jp (携帯) abc\_def@jocv.ne.jp

家族連絡先 ※ご家族の住所を記入 ※郡市町村から記入 ※住所と同じ場合でも再度記入してください。

19) 郵便番号 9 6 4 - 0 0 0 0 20) 都道府県名 福島県 21) 都道府県コード 0 7

22) 住所 郡市区町村字まで記入→ 二本松市 ●●  
丁～番地を記入→ 4-5-6  
アパート・マンション名・部屋番号を記入→ アパート●●101号室

姓と名の間をあける

23) 電話番号 (携帯電話でも可) 0296 - 12 - 3456 24) 氏名 (本人不可) 青田 力男 25) 24)の方と応募者本人の続柄 (父、母、祖父、祖母など) 父

26) 家族構成		氏名 (フリガナ)	続柄	年齢	氏名 (フリガナ)	続柄	年齢
		青田 力男 (アオダ リキオ)	父	60	( )		
		青田 カ子 (アオダ リキコ)	母	58	( )		
		青田 協太 (アオダ キョウタ)	弟	27	( )		

27) 学校名 青年福祉大学 学部・学科名 福祉学部

28) 卒業年 ※西暦 2 0 1 0 年 0 3 月に 2 ※1~4の中から、あてはまる番号を左の空欄に記入 1.修了(大学院以上) 2.卒業 3.修了・卒業見込み 4.中退

29) 最終学歴コード 2 30) 現職身分コード 2 2 31) 雇用形態コード 0 ※学生・無職は5を選択

32) 応募職種に関する実務経験年数 3 0: なし 1: 1年未満 2: 1~3年未満 3: 3~10年未満 4: 10~15年未満 該当する番号を右から選ぶ

33) 公務員職種コード ※公務員の方のみ

34) 参加希望形態コード 1 1~3の中から、あてはまる番号を左の空欄に記入。 1: 現在の職業に就いたままでの参加予定 2: 退職して参加予定 3: それ以外(学生、アルバイト、無職)

35) 受験区分コード 3 次のの中から、あてはまる番号を左の空欄に記入。 1: 働く人の所属先推薦制度を利用 2: 現職教員特別参加制度を利用 3: その他(1の制度を使用しない方)

36) 勤務先名 ※正式名称で部・課名まで記入 駒ヶ根市立協力隊病院リハビリテーション科 該当がなければ「なし」と記入

勤務先電話番号 0265 - 12 - 3456 (内線 7890 ) 勤務先への連絡 (可)・不可

1ケタの数字を記入するときは、1マス目に0を記入

本手引きのコード表参照

該当がなければ「なし」と記入

最終学歴以外の学歴(「最終学歴・勤務先など」の欄で記載した学校以外で高校以上の学歴)

37) 学校名	38) 学部・学科名	39) 修了年月 (西暦)	※修了・卒業・中退を選択
青年海外協力隊高等学校	普通科	2006 年 3 月 (期間 3 年 0 ヶ月)	修了・卒業・中退
		年 月 (期間 年 ヶ月)	修了・卒業・中退
		年 月 (期間 年 ヶ月)	修了・卒業・中退

40) 応募回数 今回が 0 2 回目 ※1ケタ数字を記入する時は1マス目に0を記入

41) 前回応募した職種コード ※職種コードは要請一覧またはウェブサイトをご参照ください。 H 1

42) 前回応募職種名 作業療法士

本手引きのコード表参照

※全国説明会キャラバン、WEB説明会、マイナビ転職EXPO、OB/OGのビデオ相談を含む

43) 説明会参加の有無 いずれかあてはまる番号を左の空欄に記入してください。 4: 2018年度1月以降参加 5: 2017年度12月以前参加 2: 未参加

44) 募集要項入手場所

45) 広報媒体コード



氏名 ※戸籍上の氏名に限る	青田 協美
応募職種名	作業療法士

(事務局使用欄) 受験番号	1800
------------------	------

資格・運転免許	46)教諭免許 ※お持ちの教諭免許と取得年月を記入。取得見込みの場合は、○年○月(見込み)と記入。	教諭免許種類(指導科目)	取得年月(更新年月)		教諭免許種類(指導科目)	取得年月(更新年月)	
		中学校教諭1種免許(理科)	2010年3月 ( )			( )	
			( )			( )	
	47)外国語資格 ※お持ちの外国語資格について、その語学力目安、資格名称、得点(級数)を記入し、「点」または「級」を記入。	(語学力目安)	(資格名称)			(資格名称)	
		英語	B	TOEIC	650 (点・級)	英検	2 (点・級)
	(フランス)語	B	仏検	2 (点・級)		(点・級)	
	( )語			(点・級)		(点・級)	
48)その他の資格 ※46)47)以外にお持ちの資格について、応募職種に関係の深いものから記入。	資格名称(級、点数までお書きください)		認定機関		取得年月		
	作業療法士		厚生労働省		2010年3月		
	初級障がい者スポーツ指導員		公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会		2018年6月(見込み)		
	該当する番号を右から選ぶ		複数ある場合は、受験職種に関連するものから順に記入				
49)運転免許	1	2	※0~5の中から、現在お持ちの運転免許について、該当する運転免許の番号を左の空欄に記入 0:免許なし 1:普通自動車 2:原付(50cc以下) 3:小型自動二輪(51cc~125cc) 4:普通自動二輪 5:大型自動二輪				
50)運転意志	1	1:受入国で小型自動二輪車を運転してもよい(免許がない場合、免許を自己負担で取得してもよい)。 2:受入国で小型自動二輪車を運転したくない。					

51)ご自身の職歴を新しいものから順に記入してください。一番上の欄には現在の経歴を記入してください。

▼勤務先名・所属部課名、役職等

勤務期間(西暦)	2010	年	4	月から	現在	まで	8	年	1	ヶ月	駒ヶ根市立協力隊病院リハビリテーション科
勤務期間(西暦)		年		月から		月まで		年		ヶ月	
勤務期間(西暦)		年		月から		月まで		年		ヶ月	
勤務期間(西暦)		年		月から		月まで		年		ヶ月	
勤務期間(西暦)		年		月から		月まで		年		ヶ月	
勤務期間(西暦)		年		月から		月まで		年		ヶ月	

52) 職種に関する実務経験・指導経験・経歴等を記入してください。

学生の場合は実習や専攻等を、スポーツ関係の職種に応募する方は競技経験及び大会出場経験(年数含む)・成績等を記入してください。


53) 応募する職種と関係のある分野で、講習又は研修の受講歴、ボランティア活動、海外経験(観光を除く留学等)、社会活動経験等があれば、その時期、期間、内容等を記入してください。

(西暦)	年	月	~	年	月	(経験の具体的な内容)
(期間:	年	ヶ月)				
(西暦)	年	月	~	年	月	(経験の具体的な内容)
(期間:	年	ヶ月)				

54) JICA関連活動経験(JICAボランティア・専門家・研修等を含む)があれば、上から新しい順に具体的に記入してください。

派遣時期	派遣期間	事業種別(JICAボランティア・専門家・研修等)	活動職種	受入国
(西暦) 年 月 ~ 年 月	年 ヶ月			
(西暦) 年 月 ~ 年 月	年 ヶ月			

55) 趣味・特技		賞罰	
-----------	--	----	--

56) 障害の種類		必要な配慮	
-----------	--	-------	--

ODA案件の資格条件として定められている場合をはじめ、活動に際しては一定の学歴、資格、経験及び能力等が必要とされることがあります。応募者調査に記載いただく事項は、可否判定及び派遣国決定にあたって極めて重要な情報となりますので、正確に記載してください。

応募者調査に虚偽の申告が後で判明した場合には、合格が取消になることがあります。

応募時点で19歳の応募者は、応募書類提出時点で保護者の同意を得たとみなします。